

市民共同参画意識に関するアンケート実施要項

- 1 目 的 令和 8 年度施行の石狩市市民共同参画推進計画進捗状況および市民意識を把握し、本市の市民共同参画推進事業に活用する
- 2 対 象 市内に居住する 18 歳以上の男女 1,000 人
地区別割合：旧石狩市 900 人、厚田区 60 人、浜益区 40 人
年代別割合：20 代以下、30 代、40 代、50 代、60 代以降を概ね均等に
男女別割合：各世代を概ね均等に
- 3 方 法 対象者にアンケート書類一式を郵送、返信用封筒もしくは Web により回答
- 4 期 間 発送：令和 8 年 9 月 1 6 日（水） 予定
締切：令和 8 年 9 月 3 0 日（水） 予定
- 5 内 容 石狩市市民共同参画計画に基づき、下記項目について調査する
（1）男女の地位は平等と回答した人の割合（選択式）
（2）家庭内における家事や育児、介護の役割分担について、「男女とも平等にするのがよい」と回答した人の割合（選択式）
（3）DV相談窓口の連絡先を知っている方の割合（選択式）
（4）パートナーシップ宣誓制度の認知度（選択式）
（5）性別に係る平等感、共同参画についての考えや意見（自由記述）
- 6 今後の流れ 令和 8 年 10 月～11 月 回答の集計、分析
令和 9 年 1 月 第 2 回石狩市市民共同参画推進委員会で報告
令和 9 年 2 月 第 1 回石狩市市民共同参画行政推進会議で報告

（環境市民部広聴・市民生活課）

共同参画意識に関するアンケート

◇ ご協力のお願い ◇

- ・所要時間2～5分程度の簡単なアンケートです(原則選択式)
- ・右の QR コードから、スマホで簡単にご回答いただけます
- ・ご回答いただいた方の個人が特定されたり、他の目的に利用することとは一切ありません

QR コ
ード

日頃より石狩市の政策・施策にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

市では市民共同参画計画(令和8年度～)において、地域の中で市民の方が性別に関わらず、生きやすい共同参画社会の実現を目指しております。

このことから、市民の皆様の共同参画意識についておうかがいするアンケートを実施し、共同参画推進事業に活用させていただきます。

今回の対象は、住民基本台帳から無作為に抽出した 18 歳以上の 1,000 人の方です。

ご多忙と存じますが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

◇ ご回答にあたってのお願い ◇

- ① ご回答は、封書の宛名のご本人様にお願いいたします。
回答票(両面 1 枚)又は、上記の QR コードから Web でご回答いただけます。
- ② 回答票でご回答される場合は、同封の返信用封筒で、**令和8年9月30日(水)**までにご投函ください。
- ③ ご回答いただく上でご不明な点等がございましたら、下記にお問合せください。

石狩市環境市民部
広聴・市民生活課 市民活動担当
〒061-3292
石狩市花川北 6 条 1 丁目 30 番地 2
TEL:0133-72-3191 FAX:0133-72-3199
E-mail: seikatsu@city.ishikari.hokkaido.jp

共同参画意識に関するアンケート回答票

【回答所要時間:2～5分程度】

【右の QR コードからスマホでも簡単にご回答いただけます→】
※お答えいただける範囲でご記入ください

QR コー
ド

■あなたのことについて教えてください(あてはまるものに○をつけてください)

(1)性別 ①男性 ②女性 ③答えない

(2)年齢 ①18～29 歳 ②30～39 歳 ③40～49 歳

④50～59 歳 ⑥ 60 歳以上

■問1 次の項目で、性別による不平等はありますか？(1)から(7)について、あなたの考えに近いものを下の選択肢から選んで回答欄に番号を記入してください。

項 目	回 答
(1)家庭生活で	
(2)職場や職業で	
(3)自治会や PTA など地域活動の中で	
(4)学校教育で	
(5)法律や制度の上で	
(6)政治の場で	
(7)社会通念や慣習、しきたりで	

【選択肢】

- ① 男性の方が非常に優遇されている
- ② どちらかと言えば男性の方が優遇されている
- ③ 平等である
- ④ どちらかと言えば女性の方が優遇されている
- ⑤ 女性の方が非常に優遇されている
- ⑥ その他性別による不平等がある

■問2:家事や育児の役割分担について、あなたの考えに近い番号に○をつけてください。

- (1) 男女とも平等にするのがよい
- (2) 主に女性がやり、男性は手伝う程度でよい
- (3) 主に男性がやり、女性は手伝う程度でよい
- (4) 女性だけがやるべき
- (5) 男性だけがやるべき

裏面に続きます

■問3:行政や民間の法人などではDV(交際相手や配偶者からの暴力)について相談できる複数の窓口を提供しています。あなたは、DVについて相談できる窓口を知っていますか？

- (1) いくつも相談先を知っている
- (2) 1つだけ相談先を知っている
- (3)なんとなく知っているが、具体的な相談先はわからない
- (4) 全く知らない、わからない

■問4:あなたはパートナーシップ宣誓制度について知っていますか？

- (1) 内容まで知っている
- (2) 聞いたことがある程度
- (3) このアンケートで初めて知った

パートナーシップ宣誓制度とは

性的マイノリティの当事者を含む2人が、互いを人生のパートナーとして、日常生活において協力し合う関係であるということを宣誓し、市がパートナーシップ宣誓書受領証等を交付する制度で、石狩市では今年4月から開始され、全国の多くの自治体でも導入が進められています。

■問5:あなたが日ごろ感じている、性別に関する平等感や共同参画についてのお考え、ご意見等がありましたらご自由にお書きください(任意回答)
(記載内容は、報告書等の公表資料に転記させていただくことがありますのでご了承ください。公表を希望されない場合は下記に✓をお願いします)

☐ 公表を希望しない

ご協力ありがとうございました